

# 財務諸表に対する注記（法人全体用）

平成28年 3月31日現在

法人名：社会福祉法人 櫛引福寿会

## 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
当法人の有価証券は、取引金融機関である鶴岡信用金庫の出資金であるため評価を行わない。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
  - ①有形固定資産及び無形固定資産（リース資産を除く）  
定額法により減価償却を実施している。
  - ②リース資産
    - (1) 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
    - (2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
  - ①賞与引当金  
職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
  - ②退職給付引当金  
山形県社会福祉振興会の実施する退職共済制度に加入している職員に係る掛金納付額のうち法人の負担額に相当する金額を計上している。
- (4) その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項
  - ①リース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引  
引き続き通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理を適用している。

## 2. 重要な会計方針の変更

- (1) 新たな会計基準の採用  
当年度より従来採用していた「指定介護老人福祉施設等に係る会計処理等の取扱いについて」（平成12年 3月10日厚生省老人保健局老人福祉計画課長通知老計第8号、最終改正平成19年 7月 6日老計第0706001号）に替えて、「会計基準」を採用することとした。  
当該変更により事業活動収支計算書並びに貸借対照表の前年度決算欄には金額を記載していない。

## 3. 法人で採用する退職給付制度

- 当法人において採用する退職給付制度は以下のとおりである。
- (1) 独立行政法人福祉医療機構の実施する社会福祉施設職員等退職手当共済制度に加入している。
  - (2) 山形県社会福祉振興会の実施する退職共済制度に加入している。（正職員のみ）

## 4. 法人が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

- 当法人の作成する財務諸表は以下のとおりになっている。
- (1) 法人全体の財務諸表（第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式）
  - (2) 各拠点区分におけるサービス区分の内容
    1. 桃寿荘拠点区分（社会福祉事業）
      - 「法人本部」
      - 「桃寿荘従来型特養」
      - 「桃寿荘ユニット型特養」
      - 「桃寿荘短期入所事業」
      - 「桃寿荘地域密着型特養」

## 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)				
基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	131,291,147	0	0	131,291,147
建物	347,499,351	673,009,720	47,230,685	973,278,386
定期預金	0	0	0	0
投資有価証券	0	0	0	0
基本財産特定預金	0	0	0	0
基本財産〇〇特定預金	0	0	0	0
合計	478,790,498	673,009,720	47,230,685	1,104,569,533

## 6. 会計基準第3章第4（4）及び（6）の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当する事項はない。

## 7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地（基本財産）	131,291,147円
建物（基本財産）	973,278,386円
計	1,104,569,533円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（1年以内返済予定額を含む）	638,920,000円
-----------------------	--------------

## 財務諸表に対する注記（法人全体用）

平成28年 3月31日現在

法人名：社会福祉法人 櫛引福寿会

計

638,920,000円

### 8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	1,379,138,462	405,860,076	973,278,386
建物	272,786	272,786	0
構築物	114,652,590	55,083,121	59,569,469
機械及び装置	0	0	0
車両運搬具	18,767,170	18,767,164	6
器具及び備品	103,006,083	71,727,970	31,278,113
有形リース資産	8,220,960	0	8,220,960
合計	1,624,058,051	551,711,117	1,072,346,934

### 9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当する事項はない。

### 10. 関連当事者との取引の内容

該当する事項はない。

### 11. 重要な偶発債務

該当する事項はない。

### 12. 重要な後発事象

該当する事項はない。

### 13. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必

#### (1) ファイナンス・リース取引

##### ① 所有権移転外ファイナンス・リース取引

##### (ア) 有形リース資産の内容

ナースコール設備一式（器具及び備品）、電話設備一式（器具及び備品）である。

##### (イ) リース資産の減価償却の方法

1. 重要な会計方針（1）固定資産の減価償却の方法に記載のとおりである。